

学習者用コンピュータ整備計画

1 目的

文部科学省が示す「GIGA スクール構想の実現」に向けて、児童・生徒が使用する学習者用コンピュータを1人1台整備することにより、学校のICT環境の充実を図るものです。

2 整備に伴う財源

公立学校情報機器整備費補助金及び地方創生臨時交付金を活用します。

学習者用コンピュータは、3人に2台分は4.5万円を上限に国の補助対象となり、3人に1台分は市の負担となり地方創生臨時交付金により整備します。

3 整備計画

令和2年度中に整備をします。

- (1) 対象児童生徒数は、16,057人（令和元年5月1日現在の児童生徒数）です。

（小1：1,605人、小2：1,673人、小3：1,820人、小4：1,780人、小5：1,843人、小6：1,926人、中1：1,811人、中2：1,711人、中3：1,888人）

- (2) Chrome OS、Wi-Fiのみ（LTE未対応）の学習者用コンピュータとします。
- (3) 令和3年度以降は管理運用を図りつつ、更新の時期や方法等を検討します。

		令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
整備計画台数		16,057 台	0 台	0 台	0 台
うち国の補助分		10,705 台	0 台	0 台	0 台
うち市の負担分		5,352 台	0 台	0 台	0 台
学年別台数	小 1	1,605 台	0 台	0 台	0 台
	小 2	1,673 台	0 台	0 台	0 台
	小 3	1,820 台	0 台	0 台	0 台
	小 4	1,780 台	0 台	0 台	0 台
	小 5	1,843 台	0 台	0 台	0 台
	小 6	1,926 台	0 台	0 台	0 台
	中 1	1,811 台	0 台	0 台	0 台
	中 2	1,711 台	0 台	0 台	0 台
	中 3	1,888 台	0 台	0 台	0 台

4 広域・大規模での共同調達

市単独で調達が可能なため、実施しません。